

成田市総合計画 2016→2027

NARITA

みらいプラン



第3次実施計画

2018(平成30)年～2020(平成32)年

2017(平成29)年 12月

目 次

第1章 総 論

第1節	ローリング作業について	1
第2節	財政計画	3

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

第1節	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる	8
第2節	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる	11
第3節	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む	14
第4節	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる	16
第5節	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる	18
第6節	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う	19

第3章 特別会計

第1節	国民健康保険特別会計（事業勘定）	21
第2節	国民健康保険特別会計（施設勘定）	22
第3節	下水道事業特別会計	23
第4節	公設地方卸売市場特別会計	24
第5節	介護保険特別会計	25
第6節	農業集落排水事業特別会計	26
第7節	後期高齢者医療特別会計	27
第8節	簡易水道事業特別会計	28
第9節	水道事業会計	29

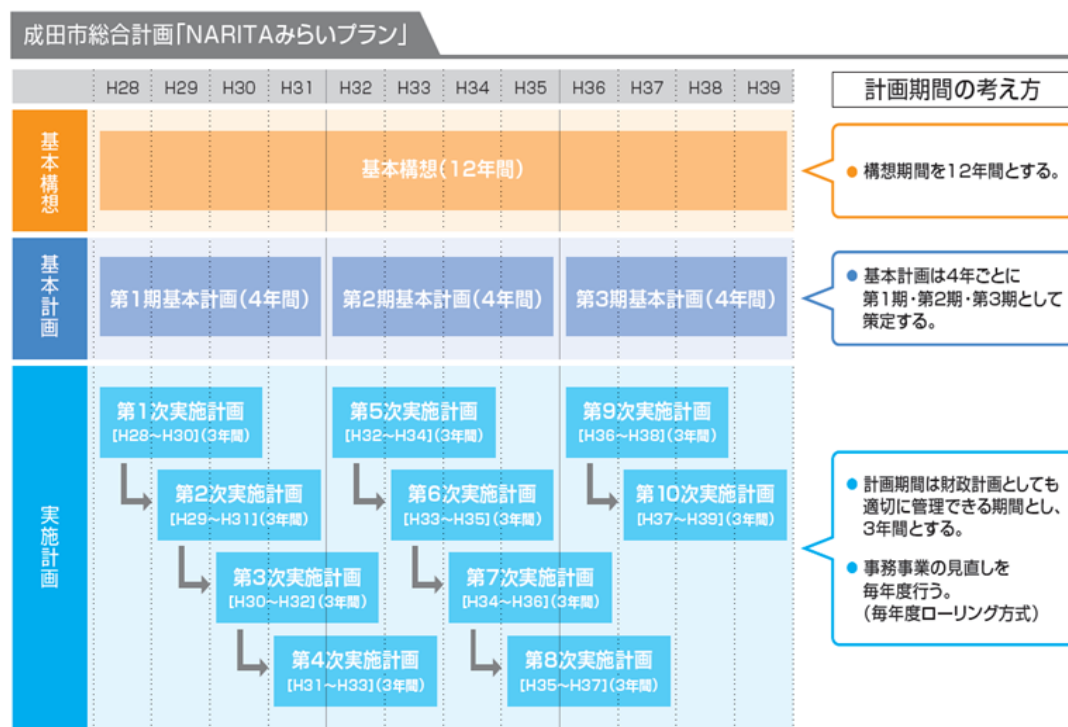
第1章 総論

第1節 ローリング作業について

成田市総合計画「NARITAみらいプラン」では、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」といった三層構造は維持しつつ、2016（平成28）年度を初年度に「基本構想」の計画期間は12年間とし、「基本計画」の計画期間は第1期・第2期・第3期に分割し、それぞれを4年間とすることと、これまでより柔軟性をもった、より実効性のある基本計画としました。

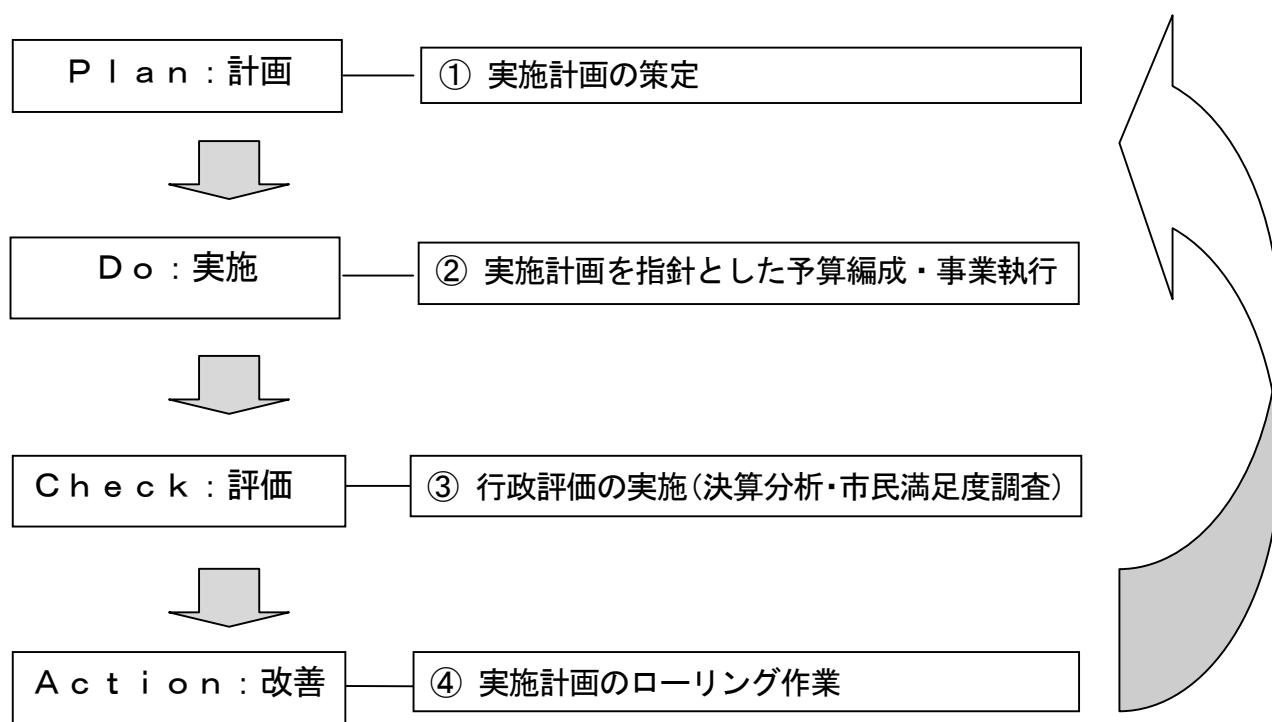
また、「実施計画」については、計画期間を3年間とし、計画の実行性を高めるため、最新の国県の動向や本市の財政状況、事業の進捗状況などを勘案し、毎年度ローリング作業を行い、今後の予算編成作業の指針とすることとしています。

さらに、その作業過程の中に行政評価の観点を取り込み、PDCAサイクルを構築することによって、より戦略的な行政運営を目指します。



(PDCAサイクルとは)

PDCAサイクルとは、Plan（計画）→Do（実施）→Check（評価）→Action（改善）を繰り返すことで、事務事業等を改善していく手法です。本市では、実施計画の策定、予算編成・事業執行、行政評価、ローリング作業をPDCAサイクルとして構築しています。



第2節 財政計画

(1) 予算規模

本計画における会計別予算規模の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
会計別					
一般会計		59,200,000	58,500,000	61,300,000	179,000,000
特 別 会 計	国民健康保険(事業勘定)	14,523,109	14,963,250	15,421,855	44,908,214
	国民健康保険(施設勘定)	158,572	159,371	160,141	478,084
	下水道事業	2,339,944	2,327,614	2,172,261	6,839,819
	公設地方卸売市場	4,840,576	9,432,620	643,829	14,917,025
	介護保険	8,127,761	8,504,224	8,831,843	25,463,828
	農業集落排水事業	173,688	194,157	189,800	557,645
	後期高齢者医療	1,014,669	1,048,966	1,084,437	3,148,072
	簡易水道事業	481,090	500,015	547,549	1,528,654
	水道事業	3,469,545	4,715,335	4,601,370	12,786,250
合 計		94,328,954	100,345,552	94,953,085	289,627,591

(2) 歳入

本計画における歳入(項目別)の推移は、次のとおりです。

※以下(9)施策体系別事業費まで、一般会計における財政計画を示しています。

(千円)

年度		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
項目					
市税		32,661,477	33,049,845	32,931,100	98,642,422
地方譲与税		621,000	621,000	621,000	1,863,000
利子割交付金		17,000	17,000	17,000	51,000
配当割交付金		76,000	76,000	76,000	228,000
株式等譲渡所得割交付金		56,000	56,000	56,000	168,000
地方消費税交付金		2,667,637	2,667,637	3,265,898	8,601,172
ゴルフ場利用税交付金		237,000	237,000	237,000	711,000
自動車取得税交付金		110,000	55,000	0	165,000
地方特例交付金		90,027	90,027	90,027	270,081
地方交付税		1,310,000	870,000	430,000	2,610,000
交通安全対策特別交付金		20,000	20,000	20,000	60,000
国庫支出金		6,137,962	6,401,767	6,827,436	19,367,165
県支出金		2,671,024	2,712,864	2,767,929	8,151,817
市債		4,824,800	4,510,500	5,957,300	15,292,600
その他特定財源		4,516,377	4,470,132	4,549,081	13,535,590
その他一般財源		3,183,696	2,645,228	3,454,229	9,283,153
歳入合計		59,200,000	58,500,000	61,300,000	179,000,000

(3) 市税

本計画における市税（税目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

税目 \ 年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
市民税	11,297,883	11,458,985	11,113,644	33,870,512
(個 人)	8,061,255	8,222,357	8,395,812	24,679,424
(法 人)	3,236,628	3,236,628	2,717,832	9,191,088
固定資産税	19,708,630	19,917,282	20,132,369	59,758,281
軽自動車税	287,924	311,399	335,376	934,699
市たばこ税	1,153,420	1,146,395	1,131,698	3,431,513
鉱産税	526	526	526	1,578
特別土地保有税	1	1	1	3
入湯税	9,860	9,860	9,860	29,580
都市計画税	203,233	205,397	207,626	616,256
市税合計	32,661,477	33,049,845	32,931,100	98,642,422

(4) 歳出

本計画における歳出（科目別）の推移は、次のとおりです。

(千円)

科目 \ 年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
議会費	452,507	467,339	452,666	1,372,512
総務費	8,246,736	7,513,751	7,314,167	23,074,654
民生費	18,457,498	18,208,864	18,085,838	54,752,200
衛生費	5,714,202	6,344,381	7,368,216	19,426,799
労働費	50,423	50,644	51,899	152,966
農林水産業費	1,380,536	1,398,251	1,470,635	4,249,422
商工費	1,973,862	1,962,850	1,948,759	5,885,471
土木費	6,174,358	4,715,238	4,480,573	15,370,169
消防費	2,816,819	2,577,556	2,472,882	7,867,257
教育費	8,933,632	10,030,352	12,381,889	31,345,873
災害復旧費	2,000	2,000	2,000	6,000
公債費	4,954,978	5,168,706	5,209,566	15,333,250
諸支出金	2	2	2	6
予備費	42,447	60,066	60,908	163,421
歳出合計	59,200,000	58,500,000	61,300,000	179,000,000

(5) 市債残高

本計画における市債の年度末残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)
金額	52,631,763	52,440,156	53,653,473
伸び率(%)	0.6	△0.4	2.3

(6) 基金

本計画における積立基金残高の推移は、次のとおりです。

(千円)

年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)
総額	6,921,287	7,400,743	7,474,493
うち財政調整基金	5,247,867	5,936,746	6,217,948

(7) 事業費・公債費・人件費

本計画における事業費・公債費・人件費の推移は、次のとおりです。

(千円)

科目 \ 年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事業費	44,810,523	43,891,963	46,651,057	135,353,543
公債費	4,954,978	5,168,706	5,209,566	15,333,250
人件費	9,434,499	9,439,331	9,439,377	28,313,207
合 計	59,200,000	58,500,000	61,300,000	179,000,000

※人件費の内容は、議員報酬と職員給料、手当、共済費です。

(8) 特別会計への繰出金、負担金・出資金

本計画における特別会計への繰出金、負担金・出資金の推移は、次のとおりです。

(千円)

区分 \ 年度	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	1,414,306	1,464,924	1,212,463	4,091,693
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	0	0	0	0
下水道事業特別会計	591,269	411,392	295,508	1,298,169
公設地方卸売市場特別会計	131,964	169,637	243,351	544,952
介護保険特別会計	1,079,251	1,135,310	1,183,196	3,397,757
農業集落排水事業特別会計	138,996	139,465	155,108	433,569
後期高齢者医療特別会計	214,541	221,511	228,715	664,767
簡易水道事業特別会計	222,853	248,527	226,406	697,786
水道事業会計	135,167	145,985	154,394	435,546
合 計	3,928,347	3,936,751	3,699,141	11,564,239

(9) 施策体系別事業費

本計画における施策の体系別事業費は、次のとおりです。

(千円)

区 分	体系別事業費 2018 (H30)～ 2020 (H32) 年度	構成比 (%)
第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる (住環境)	24,367,925	18.0
1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり	3,851,472	2.9
1-2 空港と共生し安心して暮らせるまちづくり	3,581,561	2.6
1-3 快適でうるおいのあるまちづくり	16,934,892	12.5
第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる (保健・医療・福祉)	53,361,618	39.4
2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり	19,991,910	14.8
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	28,897,298	21.3
2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり	4,472,410	3.3
第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む (教育・文化)	27,635,745	20.4
3-1 心豊かな人を育むまちづくり	21,464,768	15.8
3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり	5,514,855	4.1
3-3 国際性豊かなまちづくり	656,122	0.5
第4節 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市を つくる(空港・都市基盤)	10,995,953	8.1
4-1 空港を生かした活気あふれるまちづくり	309,323	0.2
4-2 魅力ある機能的なまちづくり	10,686,630	7.9
第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる (産業振興)	8,226,134	6.1
5-1 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	887,436	0.7
5-2 元気な農林水産業を育むまちづくり	2,532,775	1.9
5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり	4,805,923	3.5
第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う (自治体経営)	10,766,168	8.0
6-1 市民が参加する協働のまちづくり	911,901	0.7
6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり	9,854,267	7.3
計	135,353,543	100.0
公債費および人件費を含めた合計	179,000,000	—

(10) 財政指標の見通し

本計画期間における財政指標の見通しは、次のとおりです。

指標 \ 年度		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)
健全化判断比率	実質赤字比率	—	—	—
	連結実質赤字比率	—	—	—
	実質公債費比率	6.6	7.2	7.8
	(早期健全化基準)	(25.0)	(25.0)	(25.0)
	(財政再生基準)	(35.0)	(35.0)	(35.0)
	将来負担比率	89.0	93.6	109.3
	(早期健全化基準)	(350.0)	(350.0)	(350.0)
公債費負担比率		13.1	13.7	13.8
経常収支比率		85.3	85.5	87.9
財政力指数		1.284	1.284	1.280

第2章 施策体系別計画事業（ローリング内容）

第1節 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる

【住環境】

誰もが安全、安心に暮らし、より多くの市民が住み続けたいと思えるような、地域の特性を生かした住みよいまちづくりの実現を目指します。

年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		7,778,812	7,894,985	8,694,128	24,367,925
財 源 内 訳	国庫支出金	108,920	67,020	63,491	239,431
	県支出金	72,582	70,054	68,783	211,419
	地方債	854,600	1,301,300	1,861,800	4,017,700
	その他特定財源	1,197,349	1,168,151	1,168,865	3,534,365
	一般財源	5,545,361	5,288,460	5,531,189	16,365,010

1-1 安全・安心に暮らせるまちづくり

1-1-1 災害などに強いまちをつくる

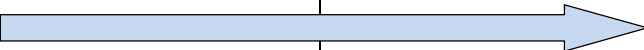
事業番号	0662	事業名	総合防災訓練事業	
担当課	危機管理課			
施策の方向	①	地域防災力の向上を図ります。		
事業（見直し） 内容	市民の防災行動力の向上及び防災意識の高揚を図るため、隔年で実施していた総合防災訓練及び図上訓練を、毎年実施します。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	図上訓練の実施	総合防災訓練及び 図上訓練の実施		

1-1-2 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる

事業番号	2024	事業名	防犯灯ＬＥＤ化事業	
担当課	交通防犯課			
施策の方向	①	市内の防犯体制の強化に努めます。		
事業（見直し） 内容	市管理の防犯灯を、道路照明とあわせて、低消費電力のＬＥＤ照明に一括で更新することにより、省エネルギー化及びＣＯ ₂ 排出量の削減を図るとともに、防犯に配慮した生活環境の整備を図ります。			
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度	2020（H32）年度
	現況調査		ＬＥＤ照明への更新	

1-3 快適でうるおいのあるまちづくり

1-3-1 住みやすく快適な生活環境を整える

事業番号	1984	事業名	空家等対策推進事業	
担当課	建築住宅課			
施策の方向	①	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。		
事業（見直し）内容	市内に存在する空き家等に関する情報を提供する「空き家バンク」を創設することにより、空き家等の利活用を促進するとともに、地域住民の生活環境の保全を図ります。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	空き家バンクの創設			

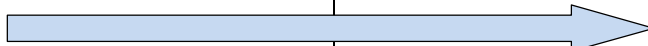
1-3-3 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める

事業番号	2047	事業名	廃棄物処理施設長寿命化計画策定事業		【新規】
担当課	環境計画課				
施策の方向	①	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。			
事業（見直し） 内容	安定的なごみ処理体制を確保していくため、老朽化が進行する浄化センター及びリサイクルプラザについて、長寿命化計画等を策定します。				
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度		2020（H32）年度
	長寿命化計画等の策定				

事業番号	2046	事業名	災害廃棄物処理計画策定事業	【新規】
担当課	クリーン推進課			
施策の方向	①	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。		
事業（見直し） 内容	非常災害時にも対応できる強靱な廃棄物処理体制の整備を図るため、廃棄物の適正な処理方法を示した「災害廃棄物処理計画」を策定します。			
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度	2020（H32）年度
	災害廃棄物処理計画の 策定			

事業番号	0181	事業名	八富成田斎場管理運営事業	
担当課	環境衛生課			
施策の方向	②	環境衛生対策の充実を図ります。		
事業（見直し） 内容	老朽化した斎場施設の機能低下を防止し、適正な管理を図るため、長寿命化計画を策定するとともに、更新時期を迎えた火葬炉6炉について、順次交換工事を実施します。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	長寿命化計画の策定	火葬炉交換工事		

1－3－4 地球環境にやさしいまちをつくる

事業番号	2045	事業名	雨水貯留施設設置費補助事業	【新規】
担当課	環境計画課			
施策の方向	①	豊かな自然環境を守っていく体制を整えます。		
事業（見直し） 内容	家庭における雨水の生活用水としての再利用を促進するとともに、雨水の集中的な流出を抑制するため、雨水貯留施設設置費に対し補助を行います。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	雨水貯留施設設置費補助			

第2節 健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる

【保健・医療・福祉】

本格的な少子高齢化社会の到来に備え、誰もが生き生きとした生活が送れるよう、みんなで支え合う福祉と健康づくりの充実したまちを目指します。

年度別事業費

(千円)

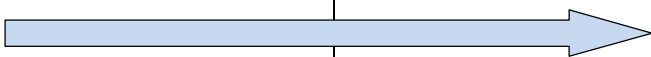
区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		18,464,467	17,506,650	17,390,501	53,361,618
財 源 内 訳	国庫支出金	5,157,420	5,164,614	5,175,981	15,498,015
	県支出金	2,183,452	2,191,929	2,232,766	6,608,147
	地方債	977,400	14,800	22,100	1,014,300
	その他特定財源	785,018	796,099	796,222	2,377,339
	一般財源	9,361,177	9,339,208	9,163,432	27,863,817

2-1 安心して子どもを産み育てられるまちづくり

2-1-1 子どもの健やかな成長を支援する

事業番号	0274	事業名	母子保健事業
担当課	健康増進課		
施策の方向	②	子育て家庭への支援を充実します。	
事業（見直し） 内容	妊娠期から子育て期にわたるまでの、総合的相談支援を提供する拠点として、「子育て世代包括支援センター」を設置し、専門職が全ての妊産婦等の状況を継続的に把握し、きめ細かい支援を実施します。		
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度
	子育て世代包括支援センターの設置		

2-1-2 安定した子育てを支える基盤を整える

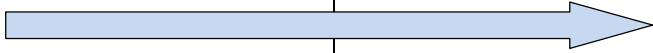
事業番号	2028	事業名	保育士確保・処遇改善促進事業	
担当課	保育課			
施策の方向	①	充実した保育サービスを提供します。		
事業（見直し）内容	私立保育園等に勤務する保育士の給与上乗せ補助について、千葉県保育士処遇改善事業の補助制度を活用し、拡充を図ることにより、保育士の更なる処遇改善を促進します。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	給与上乗せ補助の拡充			

事業番号	0251	事業名	保育園運営事業	
担当課	保育課			
施策の方向	①	充実した保育サービスを提供します。		
事業（見直し） 内容	成田ニュータウン内保育園の大規模改修時の代替保育園として運営をしている赤坂保育園について、増加する保育需要に対応するため、玉造保育園の改修終了後も、引き続き園児の受け入れを行います。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
		赤坂保育園の運営継続		

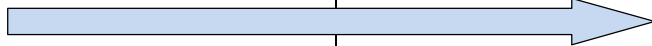
2-2 やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり

2-2-2 高齢者が安心して生活できる体制を整える

事業番号	1496	事業名	包括的支援に関する経費	
担当課	高齢者福祉課			
施策の方向	①	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。		
事業（見直し）内容	高齢者人口の増加に対応するとともに、高齢者の利便性を考慮し、それぞれの日常生活圏域の地域性などを生かした、きめ細やかな対応をしていくため、地域包括支援センターを増設するとともに、日常生活圏域の再編成を行います。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	地域包括支援センターの増設（1センター）	地域包括支援センターの増設（1支所）及び再編成		

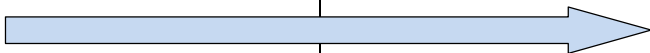
事業番号	2010	事業名	認知症総合支援事業
担当課	高齢者福祉課		
施策の方向	②	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
事業（見直し）内容	認知症の人やその家族などの初期の支援を包括的かつ集中的に行うため、「認知症初期集中支援チーム」を設置し、自立生活のサポートを行います。		
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度
	認知症初期集中支援チームの設置		

2-2-5 社会保険制度を安定的に運用する

事業番号	0122	事業名	国民健康保険特別会計繰出金	
担当課	保険年金課			
施策の方向	①	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。		
事業（見直し）内容	国民健康保険制度改革に伴い、一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金の適正化を図るため、被保険者への激変緩和措置を講じながら、保険税率の見直しを段階的に実施します。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	保険税率の見直し			

2-3 健康で笑顔あふれるまちづくり

2-3-2 地域医療体制の充実を図る

事業番号	2048	事業名	骨髄移植 ドナー支援事業		【新規】
担当課	健康増進課				
施策の方向	①	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。			
事業（見直し） 内容	骨髄移植ドナーの負担を軽減し、骨髄移植の促進及びドナー登録の増加を図るため、骨髄等を提供したドナー及びそのドナーが従事する事業所に対して助成を行います。				
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度		2020（H32）年度
	骨髄提供者等への補助				

第3節 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む

【教育・文化】

成田の国際性や伝統文化といった地域文化を生かし、子どもから大人までが共に心豊かな成長を遂げるまちを目指します。

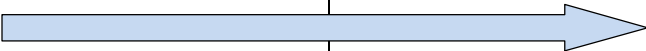
年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		7,673,972	8,820,240	11,141,533	27,635,745
財 源 内 訳	国庫支出金	266,583	579,722	1,007,160	1,853,465
	県支出金	9,279	8,868	9,230	27,377
	地方債	1,451,400	2,298,000	3,183,300	6,932,700
	その他特定財源	763,897	736,548	810,480	2,310,925
	一般財源	5,182,813	5,197,102	6,131,363	16,511,278

3-1 心豊かな人を育むまちづくり

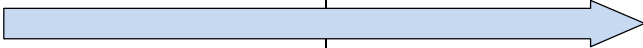
3-1-1 成田の未来をつくる義務教育を推進する

事業番号	1893 2034	事業名	大栄地区小中一体型校舎建設事業	
担当課	学校施設課			
施策の方向	②	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
事業（見直し） 内容	学校規模の適正化を図るため、大栄地区内の小学校 5 校を統合するとともに、中学校との一体型校舎を整備し、小中一貫教育校とする（仮称）大栄みらい学園の 2021（平成 33）年度の開校に向け、校舎等を建設します。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	建設工事			

事業番号	0485	事業名	学校給食施設整備事業
担当課	学校給食センター		
施策の方向	②	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
事業（見直し） 内容	温かい給食の提供やアレルギー対応を可能とするため、親子方式による共同調理場を計画的に整備するとともに、老朽化が著しい玉造給食センターの再整備を早期に進めるための基本計画を策定します。		
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度
	美郷台小共同調理場 建設工事		平成小共同調理場 建設工事
			玉造給食センター 再整備基本計画

3-2 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり

3-2-3 スポーツに親しめる環境をつくる

事業番号	0635	事業名	運動公園等整備事業
担当課	スポーツ振興課		
施策の方向	③	スポーツ施設の整備を推進します。	
事業（見直し） 内容	スポーツツーリズムの推進を図るため、スポーツ拠点施設となる中台運動公園の体育館及び水泳プールの改修を行うとともに、北千葉道路整備のために閉鎖している大谷津球場の再開に向けた施設整備を行います。		
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度
	中台運動公園 体育館及び水泳プール 改修工事		
	大谷津運動公園 野球場改修工事		

第4節 空港の機能を最大限に生かし、

魅力的な活気あふれる都市をつくる 【空港・都市基盤】

空港が立地していることの効果を最大限に引き出し、市内外の交通アクセスの向上や機能的な都市基盤の整備を進めることで、魅力的な活気あふれるまちを目指します。

年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		4,554,327	3,278,534	3,163,092	10,995,953
財 源 内 訳	国庫支出金	564,935	550,307	540,700	1,655,942
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	1,338,700	731,400	699,600	2,769,700
	その他特定財源	51,681	51,681	51,681	155,043
	一般財源	2,599,011	1,945,146	1,871,111	6,415,268

4-2 魅力ある機能的なまちづくり

4-2-2 道路ネットワークと交通環境を整える

事業番号	2044	事業名	公共交通計画策定事業		【新規】
担当課	都市計画課				
施策の方向	②	バス交通の利便性向上を図ります。			
事業（見直し） 内容	公共交通の利便性の向上及び効率的な交通ネットワークの形成を図り、魅力ある機能的なまちづくりを推進するため、「地域公共交通網形成計画」を策定します。				
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度		
	地域公共交通網形成計画 の策定				

事業番号	0400	事業名	道路施設等管理事業	
担当課	道路管理課			
施策の方向	③	道路施設の適切な維持管理に努めます。		
事業（見直し） 内容	道路照明（街路灯）を、防犯灯とあわせて、低消費電力のLED照明に一括で更新することにより、省エネルギー化及びCO ₂ 排出量の削減を図るとともに、道路施設の適切な維持管理に努めます。			
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度	2020（H32）年度
	現況調査		LED照明への更新	

第5節 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出す

まちをつくる 【産業振興】

産業を活性化させることで、多くの人が集まり、にぎやかで、みんなが生き生きと豊かな生活を送ることができるまちを目指します。

年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		2,723,344	2,731,507	2,771,283	8,226,134
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	158,990	135,442	136,897	431,329
	地方債	0	0	0	
	その他特定財源	1,235,058	1,233,652	1,233,842	3,702,552
	一般財源	1,329,296	1,362,413	1,400,544	4,092,253

5-3 商工業が活力をもたらすまちづくり

5-3-1 商工業の活性化を図る

事業番号	0736	事業名	施設整備事業
担当課	卸売市場		
施策の方向	⑤	卸売市場の機能強化を図ります。	
事業（見直し） 内容	成田国際空港に隣接する千葉県花植木センター跡地への、農林水産物の輸出拠点機能を有する卸売市場の移転再整備において、水産棟及び青果棟に加え、高機能物流拠点棟を一体的に整備します。		
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度
	施設整備工事		供用開始

第6節 市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う 【自治体経営】

限られた資源を最大限に有効活用し、市民と行政が共に、より良いまちづくりに向けて協働するまちを目指します。

年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		3,615,601	3,660,047	3,490,520	10,766,168
財 源 内 訳	国庫支出金	13,626	13,626	13,626	40,878
	県支出金	199,611	260,001	273,683	733,295
	地方債	202,700	165,000	190,500	558,200
	その他特定財源	114,961	115,588	119,578	350,127
	一般財源	3,084,703	3,105,832	2,893,133	9,083,668

6-1 市民が参加する協働のまちづくり

6-1-2 コミュニティ活動を活性化する

事業番号	2050	事業名	中郷小学校跡地整備事業		【新規】
担当課	市民協働課				
施策の方向	②	コミュニティ施設の利用促進を図ります。			
事業（見直し） 内容	中郷地区における地域コミュニティの維持や地域活動支援のため、閉校となった中郷小学校校舎を活用し、コミュニティ拠点施設として整備します。				
年次計画	2018（H30）年度		2019（H31）年度		2020（H32）年度
	施設整備工事		供用開始		

6-2 経営的な視点に立った効率的なまちづくり

6-2-2 効率的・効果的な行政運営に努める

事業番号	1847	事業名	学校跡地利活用事業	
担当課	企画政策課			
施策の方向	②	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。		
事業（見直し） 内容	東小学校の跡地を活用し、十余三パークゴルフ場を公式大会が開催できる公認コースに拡張整備することにより、スポーツツーリズムの推進及び地域の活性化を図ります。			
年次計画	2018（H30）年度	2019（H31）年度	2020（H32）年度	
	基本設計	実施設計		
		校舎解体工事		
		整備工事		

第3章 特別会計

第1節 国民健康保険特別会計（事業勘定）

国民健康保険は、他の医療保険制度に加入していない農業や自営業の人などを対象に、病気やけがなどの不測の事態に備えて、加入している人たちが相互扶助の精神により、だれもが安心して暮らし続けていけることを目的とした保険給付制度です。

2018（平成30）年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、市町村は、地域住民と身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を担います。

○年度別事業費

（千円）

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		14,523,109	14,963,250	15,421,855	44,908,214
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	9,880,876	10,219,539	10,576,010	30,676,425
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	1	1	1	3
	一般財源	4,642,232	4,743,710	4,845,844	14,231,786

○年度別事業費内訳

（千円）

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	保険給付費	9,958,175	10,299,392	10,655,862	30,913,429
	事業費納付金	4,316,080	4,413,499	4,514,133	13,243,712
	その他事業費	248,854	250,359	251,860	751,073
	合 計	14,523,109	14,963,250	15,421,855	44,908,214

第2節 国民健康保険特別会計（施設勘定）

国保大栄診療所の運営を行い、地域に密着した医療サービスの提供に努めることを目的としています。

医業費などについては、保険者の診療費などで賄われています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		158,572	159,371	160,141	478,084
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	1,040	1,041	1,043	3,124
	一般財源	157,532	158,330	159,098	474,960

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	医業費	77,267	77,984	78,698	233,949
	人件費	54,987	55,008	55,008	165,003
	運営費	26,318	26,379	26,435	79,132
	合 計	158,572	159,371	160,141	478,084

※人件費の内容は、職員給料、手当、共済費、負担金です。以下の特別会計も同様です。

第3節 下水道事業特別会計

下水道事業は、浸水のない安全なまち、水洗化による生活環境の向上などを目的とした多様な役割を担っており、本市では、汚水と雨水を別々の管路によって排水処理する分流方式を採用し、印旛沼流域関連公共下水道事業として整備を進めています。

汚水は、各処理分区の汚水幹線から印旛沼流域下水道幹線に接続され、千葉市の花見川終末処理場で処理し、東京湾へ放流しています。

一方、雨水は、各排水区の雨水幹線に集められ、根木名川、小橋川及び江川等の各河川などへ放流しています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		2,339,944	2,327,614	2,172,261	6,839,819
財 源 内 訳	国庫支出金	132,274	193,007	253,851	579,132
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	310,700	405,500	293,200	1,009,400
	その他特定財源	2,564	2,564	2,536	7,664
	一般財源	1,894,406	1,726,543	1,622,674	5,243,623

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	施設整備費	340,963	364,036	310,410	1,015,409
	維持管理費等	1,290,582	1,292,762	1,234,464	3,817,808
	人件費	113,855	113,906	113,906	341,667
	公債費	594,544	556,910	513,481	1,664,935
	合 計	2,339,944	2,327,614	2,172,261	6,839,819

第4節 公設地方卸売市場特別会計

卸売市場は、市民生活に欠かせない生鮮食料品などを適正な価格で安定供給するとともに、卸売市場の設置者として、施設の衛生面や安全性に配慮し、生産者と消費者のニーズに対応することを目的としています。

本市の卸売市場は、開設から40年以上が経過し老朽化が進行していることから、充実した交通ネットワークの利点を最大限活用できる成田国際空港隣接地に移転し、農林水産物の輸出拠点機能を有する市場として2020（平成32）年度の開場を目指し、再整備を進めています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		4,840,576	9,432,620	643,829	14,917,025
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	188,000	1,092,000	0	1,280,000
	地方債	4,383,900	8,032,900	0	12,416,800
	その他特定財源	45,764	46,184	135,297	227,245
	一般財源	222,912	261,536	508,532	992,980

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	施設整備費	4,587,195	9,140,255	0	13,727,450
	維持管理費等	147,320	143,066	431,422	721,808
	人件費	102,533	102,582	102,582	307,697
	公債費	3,528	46,717	109,825	160,070
	合 計	4,840,576	9,432,620	643,829	14,917,025

第5節 介護保険特別会計

介護保険は、介護を社会全体で支えることを目的とした保険給付制度で、加入者は40歳以上の人です。

65歳以上の人は、ねたきりや認知症などで日常生活に介護を必要とする状態と認定された場合や、日常生活に支障が生じ支援を必要とする状態と認定された場合に保険給付によるサービスを受けることができます。40歳から64歳の人でも、脳血管疾患などの老化が原因とされる疾病による場合にはサービスを受けることができます。また、保険給付のほかにも地域支援事業として、運動器機能向上等に資する介護予防事業や、高齢者の総合相談支援を行う地域包括支援センターの運営など、地域において自立した日常生活を営むことができるよう様々な支援をしています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		8,127,761	8,504,224	8,831,843	25,463,828
財 源 内 訳	国庫支出金	1,548,502	1,639,514	1,714,643	4,902,659
	県支出金	1,125,999	1,190,929	1,247,144	3,564,072
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	3,041,433	3,211,782	3,361,985	9,615,200
	一般財源	2,411,827	2,461,999	2,508,071	7,381,897

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	保険給付費	7,240,807	7,645,298	8,008,337	22,894,442
	地域支援事業費	340,443	368,436	379,059	1,087,938
	その他事業費	546,511	490,490	444,447	1,481,448
	合 計	8,127,761	8,504,224	8,831,843	25,463,828

第6節 農業集落排水事業特別会計

農業集落排水事業は、農村における台所、風呂及び便所などの生活排水を処理施設に集めて処理し、水路や川に戻すことにより、農業用水の水質改善による農業生産条件の安定化と市民生活における快適な環境づくりを行うことを目的としています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		173,688	194,157	189,800	557,645
財 源 内 訳	国庫支出金	0	20,000	0	20,000
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	173,688	174,157	189,800	537,645

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	維持管理費等	50,157	70,619	66,262	187,038
	人件費	18,058	18,065	18,065	54,188
	公債費	105,473	105,473	105,473	316,419
	合 計	173,688	194,157	189,800	557,645

第7節 後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度は、老後における健康の保持と適切な医療の確保を図り、高齢者が安心して生活できることを目的とした医療給付制度です。

対象者である75歳以上（一定の障がいがあると認定され、加入を希望する場合は65歳以上）の人は、同制度により医療を受けることになります。

都道府県単位の「後期高齢者医療広域連合」が保険証の交付、保険料の賦課、医療給付を行い、窓口業務や保険料の徴収は市町村が行います。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
年度別事業費		1,014,669	1,048,966	1,084,437	3,148,072
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他特定財源	2,569	2,569	2,569	7,707
	一般財源	1,012,100	1,046,397	1,081,868	3,140,365

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事 業 費 内 訳	後期高齢者医療 広域連合納付金	992,682	1,026,824	1,062,140	3,081,646
	その他事業費	21,987	22,142	22,297	66,426
	合 計	1,014,669	1,048,966	1,084,437	3,148,072

第8節 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業は、飲料水をはじめとする生活用水について、簡易水道利用者に安全・安心な水を安定的に供給し、公衆衛生の向上と生活環境の改善を行うことを目的としています。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
収益的収支	収入	345,228	367,166	343,201	1,055,595
	支出	345,228	367,166	343,201	1,055,595
資本的収支	収入	18,400	12,100	60,600	91,100
	支出	135,862	132,849	204,348	473,059

注：資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事業費内訳	維持管理費等	300,519	315,230	362,387	978,136
	人件費	33,980	34,150	34,321	102,451
	公債費	146,591	150,635	150,841	448,067
	合 計	481,090	500,015	547,549	1,528,654

第9節 水道事業会計

水道事業は、市民生活や産業・経済活動に欠くことのできないライフラインとして重要な役割を担っており、水道利用者に安全・安心な水を安定的に供給することを目的としています。

老朽化した施設の計画的な更新を進めるとともに、経営の効率化・合理化に努めます。

○年度別事業費

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
収益的収支	収入	2,001,363	1,998,411	2,093,156	6,092,930
	支出	1,960,111	1,977,271	2,002,610	5,939,992
資本的収支	収入	749,032	2,145,964	1,984,945	4,879,941
	支出	1,509,434	2,738,064	2,598,760	6,846,258

注：資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんします。

○年度別事業費内訳

(千円)

区 分		2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	合 計
事業費内訳	施設整備費	1,325,694	1,327,099	1,343,341	3,996,133
	維持管理費等	1,167,192	2,395,039	2,254,950	5,817,181
	人件費	173,668	174,537	175,408	523,614
	公債費	802,991	818,660	827,671	2,449,322
	合 計	3,469,545	4,715,335	4,601,370	12,786,250

成田市総合計画
「NARITAみらいプラン」
第3次実施計画
(平成30年～平成32年)

発 行	成田市
編 集	企画政策部企画政策課 〒286-8585 成田市 花崎町760番地 TEL 0476(20)1500
発 行 日	平成29年12月
登録番号	成企17-031